

米軍基地関係特別委員会記録

<第2号>

平成24年第8回沖縄県議会（11月定例会閉会中）

平成25年1月23日（水曜日）

沖 縄 県 議 会

米軍基地関係特別委員会記録<第2号>

開会の日時

年月日 平成25年1月23日 水曜日
開 会 午前10時3分
散 会 午前11時17分

場 所

第4委員会室

議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立
(参考人招致について)

出 席 委 員

委 員 長	新 垣 清 涼 君
副 委 員 長	又 吉 清 義 君
委 員	末 松 文 信 君
委 員	中 川 京 貴 君
委 員	具 志 孝 助 君
委 員	仲宗根 悟 君
委 員	玉 城 義 和 君
委 員	前 田 政 明 君
委 員	吉 田 勝 廣 君
委 員	呉 屋 宏 君
委 員	比 嘉 京 子 さん

委員外議員 なし

欠 席 委 員

新 里 米 吉 君

○新垣清涼委員長 ただいまから、米軍基地関係特別委員会を開会いたします。

本委員会付議事件、軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立に係る参考人招致についてを議題といたします。

ただいまの議題に関して、新たな再発防止策発令後に発生した米軍人による事件・事故についての審査のため、本委員会に米軍関係者等を参考人として出席を求め説明を聴取するかどうかについて、休憩中に御協議をお願いいたします。

休憩いたします。

(休憩中に、各会派が参考人招致について持ち帰り検討した結果を報告した後、協議したところ、与党及び中立会派が調整を行いたいとのことで、そのまま暫時休憩に入った。

与党及び中立会派の調整が終わった後、再び協議を行い、与党会派から米軍関係者を参考人として呼ぶ前に、第一段階として日本政府側の沖縄防衛局長及び外務省沖縄事務所特命全権大使を参考人招致し、その後、米軍関係者を参考人招致することでどうかとの提案があり、その方向で行うことが確認された。

なお、沖縄防衛局長及び外務省沖縄事務所特命全権大使を参考人として出席を求めるに当たり、委員長から参考人に対して意見を求める事項の素案を提示し、各会派から意見を募った上で当該事項の文案調整を行い、2月4日に改めて委員会を開くことで意見の一致を見た。)

○新垣清涼委員長 再開いたします。

本委員会付議事件、軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立に係る参考人招致について、休憩中に御協議いたしましたとおり、今回は2月4日 月曜日 午前10時から委員会を開会することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○新垣清涼委員長 御異議なしと認めます。

よって、さよう決定いたしました。

以上で、本日の議題は全て終了いたしました。

委員の皆さん、大変御苦労さまでした。

本日の委員会は、これをもって散会いたします。

沖縄県議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

委員長 新垣清涼